

分科会名		観点	提案テーマ	提案者	助言者	
1	a	授業改善	学校が開発した授業研究の手法や成果の共有をとおして、各学校の授業改善に資する。	「子供たちの認知発達を促す授業改善とは」 ～スモールステップで可能性を拓ける～	東京都立光明学園 久保木 歩美	学校法人古沢学園 広島都市学園大学 子ども教育学部 教授 竹林地 毅 様
	b			自立と豊かな生活に向けた本校のカリキュラムマネジメントの取組 3観点による学習評価と職員の専門性向上を目指して	熊本県立苓北支援学校 深浦 知恵/幸川 絵美/桑原 優美	
2	a	学習指導Ⅰ (準ずる教育課程)	個別の指導計画や授業計画、授業の工夫の実践紹介をとおして、準ずる教育課程(訪問教育を含む)の教科について、学習指導の充実を図る。	「『他者との学び合い』を創るオンライン授業(遠隔合同授業)」 ～中学部2年生社会科地理的分野の事例～	筑波大学附属桐が丘特別支援学校 木村 美佳子	筑波大学 人間系 教授 川間 健之介 様
	b			ICTを効果的に取り入れた保健体育科の授業づくり ～卒業後の豊かな生活を見据えて～	静岡県立中央特別支援学校 望月 輝/遠藤 貴子	
3	a	学習指導Ⅱ (知的代替の教育課程)	個別の指導計画や授業計画、授業の工夫の実践紹介をとおして、知的代替の教育課程(訪問教育を含む)の領域・教科等について、学習指導の充実を図る。	知的代替「生活科」、子どもが主体的に取り組める「実験」の工夫	東京都立あきる野学園 豊福 知香	上野学園 短期大学部 非常勤講師 下山 直人 様
	b			授業づくりのプロセスから各教科等を合わせた指導について考える ～カリキュラム・マネジメントの実現を目指して～	島根県立江津清和養護学校 重利 暖人	
4	a	学習指導Ⅲ (自立活動を主とする教育課程)	個別の指導計画や授業計画、授業の工夫の実践紹介をとおして、自立活動を主とする教育課程(訪問教育を含む)の学習指導の充実を図る。	生徒のまばたきや舌の動きを生かした学習活動への取組(仮)	秋田県立秋田きらり支援学校 門間 洋平	立命館大学 産業社会学部 教授 三木 裕和 様
	b			「生きる力」を引き出す授業のためのフォーマットづくり ～重度重複障がいのある生徒の姿から～	長野県立花田養護学校 磯 愛香	
5	a	自立活動	自立活動の時間の指導・教育活動全体を通じて行う指導について、教育課程・指導計画及び外部専門家との連携も含めて、専門性の向上を図る。	訪問教育 課題関連図の作成と「まるっとシート」を活用した授業実践	静岡県立西部特別支援学校 渥美 明子	関西国際大学 教育学部 教育福祉学科 人間行動学研究科教育 学専攻 教授 中尾 繁樹 様
	b			音声による言語表出が困難な生徒のコミュニケーション力を高める取組	岡山県立岡山東支援学校 九頭見 友之	
6	a	健康教育	医療的ケア及び食育も含めて、健康教育推進にかかわる指導等の専門性の向上を図る。	安全・安心な医療的ケア実施体制の充実に関する取組	愛媛県立しげのぶ特別支援学校 茂川美瑛	社会福祉法人秋津療育園 NPO法人地域ケアさぼーと研究所 理事長 飯野 順子 様
	b			「1MOVEプロジェクト(1つでも、できる動きを)の実践を通して」 ～運動が好きになり、主体的に運動をする子どもの育成を目指した取組～	福岡県立柳河特別支援学校 池村 江利	
7	a	情報教育・ 支援機器の活用	効果的な情報教育の授業実践、自立と社会参加につなげる支援機器活用の実践をとおして、各学校の授業改善に資する。	肢体不自由のある児童が意欲的に学び達成感をもつための指導の工夫	宮城県立拓桃支援学校 佐竹 和彦	国立特別支援教育総合研究所 情報・支援部 主任研究員 織田 晃嘉 様
	b			こころと空間をつなぐ ICTの活用	横浜市立東俣野特別支援学校 藤木 美帆/本間 綾香	
8	a	生活指導・ 寄宿舎教育	肢体不自由校全般の生活指導の視点をもとに、寄宿舎教育の指導実践も含め、学習指導以外の指導面を補完し、生活指導の充実を図る。	「災害時における自助意識の向上をめざして」 ～地震発生時の避難行動と備えについて～	徳島県立板野支援学校 久次米 貴文	広島大学大学院 人間科学研究科 准教授 船橋 篤彦 様
	b			「卒業後の自立に向けた「自立生活体験」の在り方」 ～生活技能体験の充実を目指して～	長崎県立諫早特別支援学校 本田 公美	
9	a	キャリア教育 及び 進路指導	キャリア教育及びキャリア形成を踏まえた進路指導の視点を共有し、指導の充実を図る。	生徒が自ら課題を解決できるようになるための教師のアプローチのあり方について ～就業体験の取組を通して～	富山県立富山総合支援学校 山森 紹男	愛媛大学 教育学部 教授 荻田 知則 様
	b			福祉事業所との連携から考える卒業後のICT機器活用	香川県立高松支援学校 戸倉 裕司	
10	a	地域との連携	地域という視点から、支援機能の発揮や小・中学校等と進める交流及び共同学習の工夫、個別の教育支援計画の活用について理解を深め、学校の機能向上を図る。	早期教育相談教室「あ・そ・び・ば」の取組と関係機関等との連携	福島県立平支援学校 鈴木 聡子	横浜国立大学 教育学部 教授 徳永 亜希雄 様
	b			地域資源を活用した交流学習 ～地域社会とつながりを持ち、地域の中で自分らしく充実した生活を送るために～	岡山県立西備支援学校 伊丹 典子/金平 芳恵	